

カイゼン報告書

提案番号	No.K-02		
提出年月日	平成29年8月15日	受付年月日	平成29年8月15日
所属		職名・氏名	(<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 代表者)
提案件名	施設管理コストの削減(施設台帳の製本を中止し電子システムに移行)		
カイゼン前の問題点	<p>(何がどのように問題であったのか具体的に)</p> <p>これまで整備してきた下水道施設は、製本した台帳とパソコンで操作できる台帳システムにて管理を行っていた。</p> <p>台帳の更新業務委託費用の内訳のうち、台帳の印刷製本費に多大な費用を要している。また、製本された台帳の利用状況を確認したところ書庫に保管されており、年に数回しか使わない。</p> <p>下水道法により事業者には窓口での台帳の閲覧と更新が義務付けられているが、製本の必要性について課内で検討した。窓口業務での業者の管路調査に伴う閲覧は台帳システムのみで対応しており、製本された台帳を使うことがない。</p>		
取組内容	<p>(カイゼンした方法について具体的に)</p> <p>関係法令を確認し、他市(県外も)の状況と管路台帳システムの考え方の調査を行った。</p> <p>調査の結果、印刷製本していた台帳の代わりに管路台帳システムで下水道法の閲覧義務を果たせ、製本した台帳での窓口の閲覧や台帳の更新は必要ないことが判明した。</p> <p>これにより、印刷製本は今年度から中止し、今後は台帳システムのみで運用することとした。また、システムトラブル時の対策としてPDFデータを作成(無料)し、データをクラウド(インターネット空間上の書庫)上に保存することで緊急時にPCや各職員のスマートフォンから閲覧が可能となる。</p>		
カイゼンの効果	<p>(効果について数量等を具体的に)</p> <p>年度ごとに作製していた印刷製本費を削減 約240万円×今後の年数 = 10年間で2400万円</p>		
カイゼンに係る経費等	<p>(金額、時間等)</p> <p>下水道法等法令の読み込み、他市の状況、台帳システムの考え方の調査等、 約3日</p>		
所属長意見	<p>これまで、当然のこととして製本を続けてきたが、新たな視点やIT化により改善され、大きな経費の削減につながった。</p>		

提案事項審査報告書
(カイゼン報告用)

提案番号 No.K-02	所属	職名	氏名
-----------------	----	----	----

提案件名 施設管理コストの削減（施設台帳の製本を中止し電子システムに移行）
--

審査項目	審査基準					委員会委員 の平均点
	5点	4点	3点	2点	1点	
問題意識	非常によく認識している	よく認識している	認識している	多少認識している	あまり認識していない	4.0点
創造性	着想が非常に独創的である	着想が独創的である	創意工夫している	改善工夫の意識がある	既成のものと変わりがない	3.3点
有効性	非常に効果がある	かなり効果がある	効果がある	多少効果がある	あまり効果がない	4.0点
効率性	非常に効果がある	かなり効果がある	効果がある	多少効果がある	あまり効果がない	4.2点
費用対効果	非常に経済的である	かなり経済的である	経済的である	多少経済的である	あまり経済的でない	4.0点
具体性	非常に具体的である	かなり具体的である	具体的である	多少具体的である	あまり具体的でない	3.9点
【意見】 ・大きな費用の削減が図れており、他課への波及効果も考慮すると功績は大きいと考えられる ・このような取り組みを全庁的にできれば、「資料作成のための資料」が減ればよいかと思えます。 ・所属部署独自の改善ですが、効果的で経済的であることを感じました。					合計 (総合評定)	23.4点
					判定	採用 不採用 保留
					表彰	市長賞 優秀賞 参加賞
					ほう賞金	3万円 5千円 500円